

事業番号	10 04 04	事業改善シート（令和2年度実施事業分）	<input type="checkbox"/> 当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 補正予算案	<input type="checkbox"/> 点検
事業名	信州の豊かな森林づくり推進事業	部局	林務部	課・室	森林づくり推進課	
		実施期間	S41 ~	E-mail	shinrin@pref.nagano.lg.jp	
総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン2.0)						
8つの重点目標	労働生産性					
総合的に展開する重点政策	2-4 収益性と創造性の高い農林業の推進					

1 事業の概要

現状 (予算編成時)	<ul style="list-style-type: none"> 県内民有林66万1千haのうち、公的に管理する森林18万4千ha、里山として管理する森林6万8千ha、林業振興に取り組む森林12万4千haについて、計画的な森林整備(間伐等)に努めている。 [R1年度 間伐見込み 9,100ha] 本格的な主伐期を迎え、今後は再造林面積の増加が見込まれている。 171ha/年(H27)→600ha/年(R4) 既存採種園を更新するなど安定して優良な種子を採取し、苗木を供給できるよう努めている。 [R1 需給量見込み 105万本] 森林の有する多面的機能等への理解を深め、森林を守り育てる県民意識の醸成に努めている。 [R1年度 戸隠森林植物園・森林学習館利用者アンケート 理解役立ち度見込み 90%] 林業公社への貸付金について、公社が行った平成24年度の長期収支予測では、令和58年度末の累積の公社損益107億円が県に返済できなくなる恐れがあるため、「経営改革プラン」に基づく経営改革を推進し、県民負担を軽減するための取組を進めている。 	令和2年度 補正後額	6,418,676 千円
目指す姿	<p>計画的かつ適切な森林整備を推進することで、森林の有する多面的機能(県土保全、水源涵養、地球温暖化防止、林産物の供給等)の増進を図るとともに、防災・減災及び多面的な森林資源の利活用を図るため地域ぐるみで里山林等の整備を進め、森林を健全な姿で次の世代に引き続く社会を目指す。また、森林資源の利用とともに適切な更新を図るため、再造林の推進及び植栽に必要な優良苗木の確保に努めるほか、緑化思想の普及啓発のため森林環境教育を行う県民の森等を管理運営し、県民が協働して森林を守り育てる意識を醸成する。</p> <p>(主な実施内容: 間伐や再造林等森林整備の計画的な推進、優良苗木の需給調整 など)</p>		

事業 コスト	区分(単位:千円)	R元年度	2年度	2補正後	指標及びその達成状況						
	前年度繰越	2,017,204	1,916,615	1,916,615	No	成果指標	30年度末	元年度末(見込)	令和2年度		
予算額	当初予算	4,187,374	4,502,803	4,502,803	①	間伐面積(ha)	8,854ha	9,100ha	目標値	成果	達成状況
	補正予算	188,698		-742					9,000ha		
	合計(A)	6,393,276	6,419,418	6,418,676							
Aの 財源	一般財源	1,661,684	1,717,859	1,717,117	②	再造林面積(ha)	191ha	300ha	357ha		
	県債	0	0	0							
	国庫支出金	3,449,058	3,182,440	3,182,440							
	その他	1,282,534	1,519,119	1,519,119							
決算額(B)				4,023,274							
概算 人件 費	職員数(人)	20.10	20.20	20.20	④	森林・林業への理解の役立ち度(アンケート)	85%	90%	90%		
	概算人件費(C)	162,850	163,660	163,660							
概算事業費(B(A)+C)				6,556,126	6,583,078	6,582,336					

成果指標 設定理由	<p>① 健全な森林を維持するため、計画的な実施等が必要な間伐面積を設定(林務部業務目標)</p> <p>② 主伐期を迎えた森林の確実な更新、維持増進を図るため、再造林面積設定</p> <p>③ ②の再造林面積により、再造林された面積及び苗木需給量も確保できることから、令和2年度の目標値は削除</p> <p>④ 県民が協働して森林を守り育てる意識の醸成のため、戸隠森林植物園・森林学習館利用者アンケートの森林・林業への理解の役立ち度を設定</p>
--------------	--

補正により取り組む 事業内容	新型コロナウイルス感染症に伴う事業執行の見直しによる減額
-------------------	------------------------------

2 事業を構成する細事業の内容

(単位:千円)

No	細事業名	令和2年度 実施内容(予定)	職員数 (人)	令和2年度		
				(補正前)	(9月補正)	(補正後)
1	信州の森林づくり事業	森林の有する県土の保全、水源の涵養等の多面的機能の維持・増進を図るため、適切な森林整備(間伐等)を計画的に実施する。	13.10	2,503,146	-139	2,503,007
2	みんなで支える里山整備事業	防災・減災及び多面的な森林資源の利活用を図るため、里山林等での地域ぐるみの森林整備を支援する。	3.40	455,000	0	455,000

No	細事業名	令和2年度 実施内容(予定)	職員数 (人)	令和2年度		
				(補正前)	(9月補正)	(補正後)
3	低コスト造林一貫作業システム導入促進モデル事業	-	0.00	0	0	0
4	林業用優良苗木生産指導事業	林業用優良苗木の安定生産・供給のため、優良種子の確保、指定採種源からの種子採種、優良苗木の生産指導、需給調整を行う。	2.30	18,743	0	18,743
5	林業公社貸付金	「経営改革プラン」に基づく経営改革推進のため、分収林事業の見直しを進め、必要な経費の貸し付けを行う。	0.30	1,497,790	0	1,497,790
6	森林整備合理化計画推進事業	「経営改革プラン」に基づく経営改革推進のため、公社が借り受ける有利子資金に対して国の規定に基づき、一定の利子助成を行う。	0.30	10,572	0	10,572
7	地球温暖化防止吸収源対策推進事業	民間企業等のCSR活動を「見える化」するため、「森林(もり)の里親促進事業」で間伐等を実施した森林のCO ₂ 吸収量を県が評価・認証をする。	0.10	375	0	375
8	緑化推進事業	新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、ふるさとの森づくり県民の集い(県植樹祭)を1年延期し、来年度開催する。	0.20	2,310	-531	1,779
9	県民の森管理事業	県民と森林のふれあいの場の提供及び森林の多面的機能に対する理解促進のため、県内2箇所の県民の森の管理運営を行う。	0.20	3,389	0	3,389
10	戸隠森林植物園・森林学習館管理事業	森林体験や森林学習を通じて、森林・林業に対する理解を深めるため、施設の管理運営を行う。	0.10	10,508	-72	10,436
11	森林災害予防普及啓発事業	林業者の経営安定につながる森林保険加入促進のため、普及啓発物品の作成・配布及び林業業界誌に広告を掲載するなどの広報活動を行う。	0.10	485	0	485
12	グレースの森創生事業	寄附金を活用して、山仕事に意欲あるI・Uターン者等多様な担い手の参加のもとで「記念林」となる森林整備を行う。	0.10	485	0	485
合計			20.20	4,502,803	-742	4,502,061

事業改善シート附表

事業番号	事業名	信州の豊かな森林づくり推進事業				部局	林務部		課・室	森林づくり推進課			備考 (R元事業番号)
10 04 04													
細事業 No	細事業名	項目	実施 方法	令和2年度 実施内容	令和2年度 実施内容(実績)	2年度 実施 状況	30年度	元年度	令和2年度				
							当初 (千円)	当初 (千円)	要求 (千円)	当初 (千円)	補正 (千円)		決算 (千円)
1	信州の森林づくり事業	公共事業・県単事業	補助金	森林の有する県土の保全、水源の涵養等の多面的機能の維持・増進を図るため、適切かつ計画的な森林整備(間伐等)を支援する。			2,502,357	2,494,726	2,958,965	2,431,546	-139		10-04-04
1	人工造林に対する嵩上げ	公共事業にて実施する再造林への嵩上げ	補助金	持続的な林業を実現するため、人工造林に対して補助率の嵩上げを行ない、確実な造林を推進する。			0	0	48,600	48,600			"
1	林業イノベーション推進総合対策事業	造林事業に必要な設計・施工管理の省力化を図る	補助金	コストの低減を図るためのリモートセンシングを活用した実証・普及に対して支援を行う。			0	0	23,000	23,000			"
2	みんなで支える里山整備事業	防災減災のための森林整備・県民協働による里山整備	補助金	防災・減災及び多面的な森林資源の利活用を図るため、里山林等における地域ぐるみの里山整備を支援する。			442,754	286,550	455,000	455,000			"
3	低コスト造林一貫作業システム導入促進モデル事業	-	-	-			4,998	398	0	0			"
4	林業用優良苗木生産指導事業	採種圃造成事業・スギミニチュア採種圃造成事業・カラマツ採種圃整備事業	委託	林業用優良苗木の安定生産・供給のため、優良な種子を確保するとともに、需要増が見込まれるスギの採種圃造成とカラマツ採種圃の整備を行う。			5,269	6,328	8,298	8,298			"
4	林業用優良苗木生産指導事業	林木品種改良事業・スギミニチュア採種圃造成事業・カラマツ採種圃整備事業	直接	林業用優良苗木の安定生産・供給のための母樹の購入や既存採種圃の母樹の管理・更新及び特定母樹の導入等を行う。			4,157	6,498	5,545	5,545			"
4	林業用優良苗木生産指導事業	林業種苗生産対策事業・コンテナ苗生産基盤事業	補助金	林業用優良苗木の安定生産・供給のため、種苗表示検査や低コスト苗木の生産基盤整備を支援する。			4,900	4,900	4,900	4,900			"
5	林業公社貸付金	林業公社貸付金	貸付金	「経営改革プラン」に基づく経営改革推進のため、分収林事業の見直しを進め、必要な経費の貸し付けを行う。			1,187,875	1,360,832	1,497,790	1,497,790			"
6	森林整備合理化計画推進事業	森林整備合理化計画推進事業	補助金	「経営改革プラン」に基づく経営改革推進のため、公社が借り受ける有利子資金に対して国の規定に基づき、一定の利子助成を行う。			11,375	11,052	10,572	10,572			"
7	地球温暖化防止吸収源対策推進事業	長野県の森林CO ₂ 吸収評価審査委員会の開催に要する経費	直接	民間企業等のCSR活動を「見える化」するため、「森林の里親促進事業」で間伐等を実施した森林のCO ₂ 吸収量を県が評価・認証する。			471	375	375	375			"
8	緑化推進事業	ふるさとの森林づくり県民の集い推進事業	直接	新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、ふるさとの森づくり県民の集い(県植樹祭)を1年延期し、来年度開催する。			1,280	1,280	1,280	1,280	-531		"
8	緑化推進事業	温暖化対策協働活動推進事業	補助金	新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、ふるさとの森づくり県民の集い(県植樹祭)を1年延期し、来年度開催する。			960	960	960	960			"
8	緑化推進事業	日本さくらの会負担金	負担金	公益財団法人日本さくらの会の賛助会員会費を負担する。			70	70	70	70			"
9	県民の森管理事業	県民の森管理事業	直接	県民と森林のふれあいの場の提供及び森林の多面的機能に対する理解促進のため、県内2箇所の県民の森を管理運営する。			4,688	2,893	3,389	3,389			"
10	戸隠森林植物園・森林学習館管理事業	森のまなびや活用促進、機器更新等	直接	新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、戸隠森林植物園・森林学習館(長野市)の活用促進のためのイベントを中止する。			429	1,949	2,912	2,912	-72		"
10	戸隠森林植物園・森林学習館管理事業	植物園・森林学習館管理業務委託	委託	戸隠森林植物園・森林学習館の維持管理を長野市へ委託する。			7,568	7,593	7,596	7,596			"
11	森林災害予防普及啓発事業	森林災害予防普及啓発費	直接	林業者の経営安定につながる森林保険加入促進のため、普及啓発物品の作成・配布及び林業業界誌に広告を掲載するなど広報活動を行う。			0	485	485	485			"
12	グレースの森創生事業	グレースの森創生事業	補助金	寄附金を活用して、山仕事に意欲あるI・Uターン者等多様な担い手の参加のもとで「記念林」となる森林整備を行う。			0	485	485	485			"
合 計							4,179,151	4,187,374	5,030,222	4,502,803	-742	0	

□当初要求 □当初予算
■補正予算案 □点検